

第9回 セラミックスの基礎学問研修会

主催：日本セラミックス協会中国四国支部

共催：学校法人加計学園 岡山理科大学・(一財)岡山セラミックス技術振興財団・耐火物技術協会中国四国支部

これからセラミックスの研究や情報収集を行おうとする人、或いは、社会に出て10年程度の研究者・技術者の再教育プログラムとして次のステージに進もうとする方など幅広くセラミックスの基礎を学んでいただくためのセミナーとして設定し、情報が集中する大都市部に出向かなくても学習できる場として開催します。

御多忙の事とは存じますが、関係各位の多数の御参加をいただきたく御案内します。

☆ 日時：平成30年11月 1日(木) 13時00分～17時35分
交流会(ビアパーティ) 17時45分～19時00分
平成30年11月 2日(金) 9時00分～16時45分
【受付開始時間 11/1(木) 12:30～】
【受付開始時間 11/2(金) 8:30～】

☆ 会場：学校法人加計学園 岡山理科大学 50周年記念館(多目的ホール他)
〒700-0005 岡山市北区理大町1-1 TEL. 086-256-8431 (代表)

☆ 参加費：主催・共催団体に所属する会員と会員外

	会員(税込み)	会員外(税込み)	学生(税込み)
研修会	5,000円	8,000円	1,000円
交流会	5,000円	5,000円	※交流会費も含む

- ※1) 交流会へは講師の先生方にも参加を依頼しています。是非この機会に交流の輪を広げて下さい。
- ※2) 申込時に主催・共催団体の会員の有無をお示しください。
- ※3) 希望する日・項目を選択して御参加いただけます。
(どちらか1日のみのご参加の場合も参加費は、上記価格になります。)
- ※4) 参加費は、原則として10月24日(水)までにお振込下さい。
折り返し請求書をお届け致します。また、申込書の2-欄の振込月日を記載して下さい。
- ※5) 当日受付でのお支払いを希望される方は申込書の2-欄の当日に○印下さい。
(当日お支払の場合は、お釣りの無いようお願いいたします。)
- ※6) 参加費にはテキスト代は含まれますが、昼食代は含んでいません。
昼食は当方では準備致しませんので各自でお取り下さい。

☆ 定員：50名/各日(定員に達しましたら切前でも受付を終了いたします。)

☆ 申込切：平成30年10月19日(金) 必着

☆ 申込方法：別紙の申込書を御利用の上FAXでお申込みいただくか、必要事項をメールで送信下さるようお願いいたします。
※所属名(会社名等)・住所・申込者氏名・TEL・FAX・参加する日と行事(交流会)

☆ 申込先：〒705-0221 備前市西片上1406番地18
日本セラミックス協会中国四国支部 担当 川端(かわばた)
TEL:(0869)64-0505 FAX:(0869)63-0227 E-mail: erazoku@optic.or.jp

第9回「セラミックスの基礎学問研修会」 参加申込書

日本セラミックス協会中国四国支部 御中

〒

住 所

会社名等

申込者氏名

TEL

FAX

E-mail

@

案内のあった研修会へ次のとおり参加を申し込みます。

1. 会員の確認 (該当社/者は会員価格で御参加いただけますので必ずお示してください。)

団 体 名	会員は○印
① 日本セラミックス協会中国四国支部 (中国四国支部のみ会員価格)	
② 耐火物技術協会中国四国支部 (中国四国支部のみ会員価格)	
③ (一財)岡山セラミックス技術振興財団	

2. 参加費 (どちらかに○印してください) 当日 / 振込

振込予定日 平成 年 月 日

※当日お支払の場合は、お釣りの無いようにお願いします。

※10月24日(水)までにお振込下さい。

3. 申込書 <参加する日と行事に○印 ※どちらか1日のみご参加の場合も参加費は変わりません。(交流会費は別途必要) >

No.	氏名	所属	1日目		2日目	区分 学校関係者 のみ記載○
			研修 I 11/1(木)	交流会 11/1(木)	研修 II 11/2(金)	
1						教員 or 学生
2						教員 or 学生
3						教員 or 学生
4						教員 or 学生
5						教員 or 学生
6						教員 or 学生
7						教員 or 学生
8						教員 or 学生
9						教員 or 学生
10						教員 or 学生

【11月 1日 (木)】

☆ 開会挨拶 (13:00- 13:05) 日本セラミックス協会中国四国支部 支部長 小形昌徳

No.	時間帯	テーマ / 講師
1	13:05-14:20	講義 1 セラミックスの概論 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 難波徳郎 セラミックス材料の基礎から応用まで概観する。セラミックス材料の種類、特徴、機能、作製法、用途について、他の材料との比較も含めて解説する。さらに、今後の期待される展開などについても紹介する。
	14:20-14:30	休憩
2	14:30-15:45	講義 2 合成の基礎 1 セラミックス原料としての微粉末合成 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 亀島欣一 セラミックスの微粉末の合成法について、分類、種々の合成法の各論、粉碎による調整および反応合成法についての理論と実例を解説する。
	15:45-15:55	休憩
3	15:55-16:25	研究紹介 1 土と炎が織りなす芸術の科学 岡山理科大学 工学部 バイ・応用化学科 教授 草野圭弘 「土と炎の芸術」と称される備前焼表面の色模様の微構造および形成メカニズムをお話しする予定です。
	4	16:25-16:55
16:55-17:05		休憩
5	17:05-17:35	研究紹介 3 PVD 法による酸化物セラミック薄膜の合成と機能デバイス応用 岡山大学大学院 自然科学研究科 准教授 塩田 忠 本講演では、機能性酸化物セラミック薄膜に関するこれまでの研究と今後の展開を概説し、その中から宇宙機用熱制御デバイスへの応用を目指した複合酸化物薄膜の合成と評価について紹介する。
	17:45-19:00	交流会(ビアパーティー)

会場アクセス



路線バス

正門着：JR 岡山駅西口（22 番乗り場）
岡電バス「47 岡山理科大学」行で約 20 分
東門着：JR 岡山駅東口（13 番乗り場）
岡電バス「37 87 理大東門」行で約 30 分

タクシー

JR 岡山駅西口から約 15 分

【11月 2日(金)】

No.	時間帯	テーマ / 講師
6	9:00-10:15	講義 3 ガラスの特性と構造 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 准教授 紅野安彦 ガラス材料が示すさまざまな特性とそれらを利用した応用について概観します。あわせて、ガラスの特性と密接に関係するガラス構造の重要性とともに、いくつかの構造解析手法を紹介します。
	10:15-10:25	休憩
7	10:25-11:40	講義 4 モールドパウダーの基礎特性と役割 品川リフラクトリーズ(株) 技術研究所 第3研究部長 岩本行正 鋼の連続鋳造において鋳型(モールド)の潤滑材として使用されるモールドパウダーの役割と、高品質の鋼を安定して得るために必要とされる融点、粘度、表面張力、結晶化温度などの基本特性について解説する。
	11:40-12:40	昼食休憩
8	12:40-13:55	講義 5 合成の基礎 2 液相合成 岡山大学大学院 ヘルスシステム統合科学研究科 教授 早川聡 種々のセラミックスの合成方法の中から液相合成プロセスを取り上げる。代表的な液相法として知られるゾル-ゲル法を中心として、反応機構や注意点などを講義する。また、液相法を用いた膜の作製についても事例を交えて紹介する。
	13:55-14:05	休憩
9	14:05-15:20	講義 6 粉体・構造体評価 セラミックスの機械的特性 岡山大学大学院 自然科学研究科 教授 岸本昭 金属と比較したセラミックスの力学特性と強度の統計的評価について解説する。
	15:20-15:30	休憩
10	15:30-16:45	講義 7 合成の基礎 3 薄膜合成 岡山大学大学院 自然科学研究科 教授 藤井達生 セラミックス材料は、さまざまな手法で薄膜化が実現されている。本講演では、ゾル-ゲル法に代表される液相法や、スパッタ法に代表される気相法を使ったセラミックス合成について、各種合成法の原理を紹介するとともに、得られた薄膜の特徴やキャラクタリゼーションの手法を学ぶ。

☆ 閉会挨拶(16:45) 日本セラミックス協会中国四国支部 役員

学生食堂・コンビニ

- | | |
|---------|-----------|
| A1号館 地階 | A2号館 地下1階 |
| A3号館 1階 | B5号館 地階 |
| C1号館 1階 | C3号館 1階 |
| C8号館 地階 | スカイテラス 1階 |

☆研修会場☆
50周年記念館
(多目的ホール)

